

キルギス事情のご案内





キルギスの国土



キルギスの国土



キルギスの食事

キルギスの歴史①



1855年～1876年	ロシア帝国に併合
1918年	ロシア連邦共和国内の一部としてトルキスタン自治ソビエト社会主義共和国成立
1926年2月	キルギス自治ソビエト社会主義共和国成立
1936年	ロシア連邦共和国から分離し、ソ連邦を構成するキルギス・ソビエト社会主義共和国に昇格
1990年12月	「キルギスタン共和国」に改名、国家主権宣言
1991年8月	国家共和国独立宣言

キルギスの概況①

一般

正式名称：キルギス共和国

面積：19万8500km²

人口：670万人（2022年国連人口基金）

首都：ビシュケク

言語：キルギス語（ロシア語は公用語）

宗教：主にイスラム教

政治

政体：共和制

国会：一院制

元首：サディル・ジャパロフ大統領

経済

主要産業：農業・畜産業、鉱業（金採掘）

名目GDP：174.9億ドル（2024年：IMF）

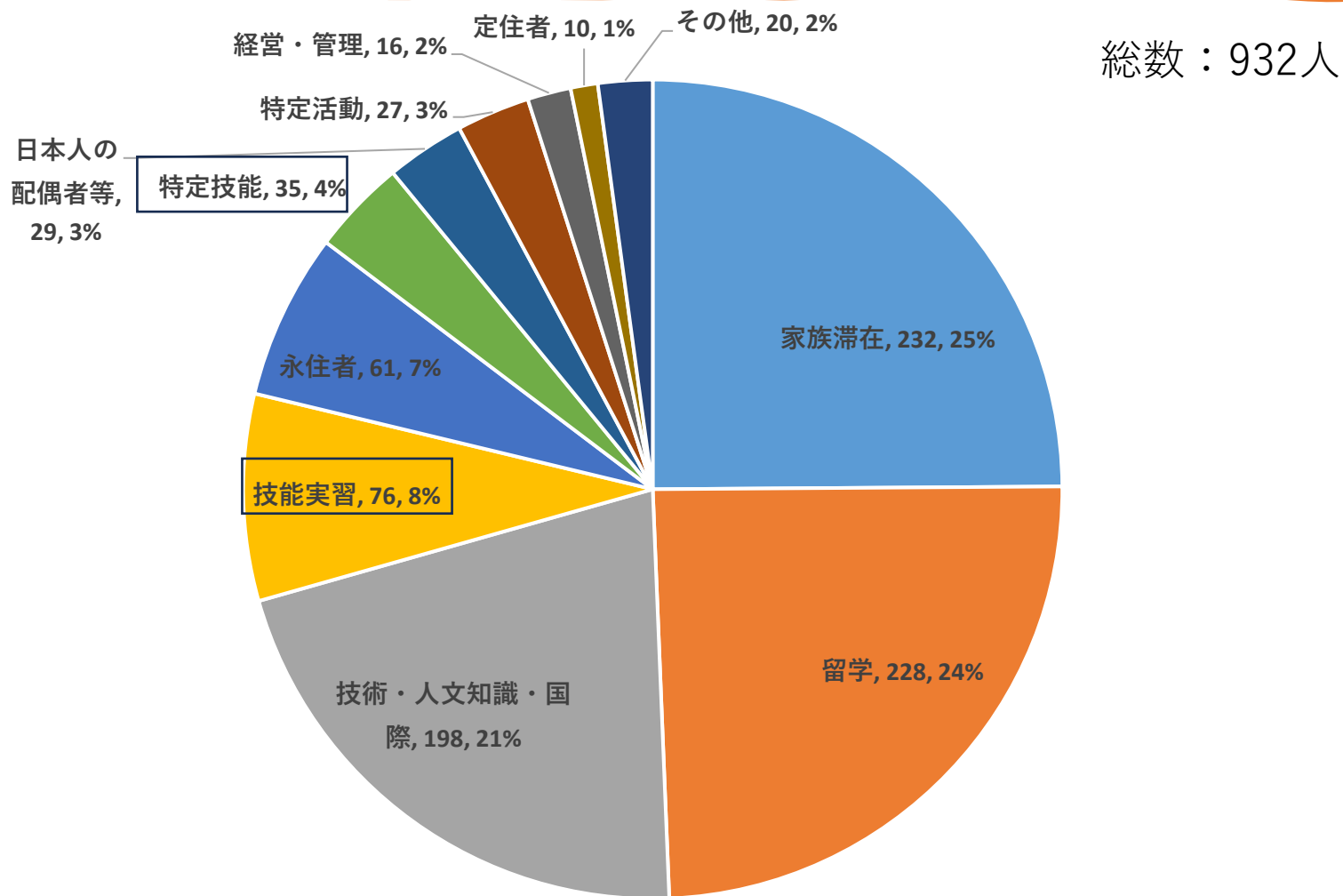
1人当たりGDP：2,471ドル（2024年：IMF）



キルギスの概況②

- 2003年10月以降、集団安全保障条約機構（CSTO）の枠組みの下で、ロシア空軍が駐留（カント基地）。
- 2015年8月、ロシアが主導するユーラシア経済同盟に加盟。
- 経済はロシアへの出稼ぎ労働者からの送金に大きく依存。
- 一方でアフガニスタン紛争に関連してキルギス国内に米軍基地が2001年に設置。米軍の駐留は2014年に撤退するまで継続された。

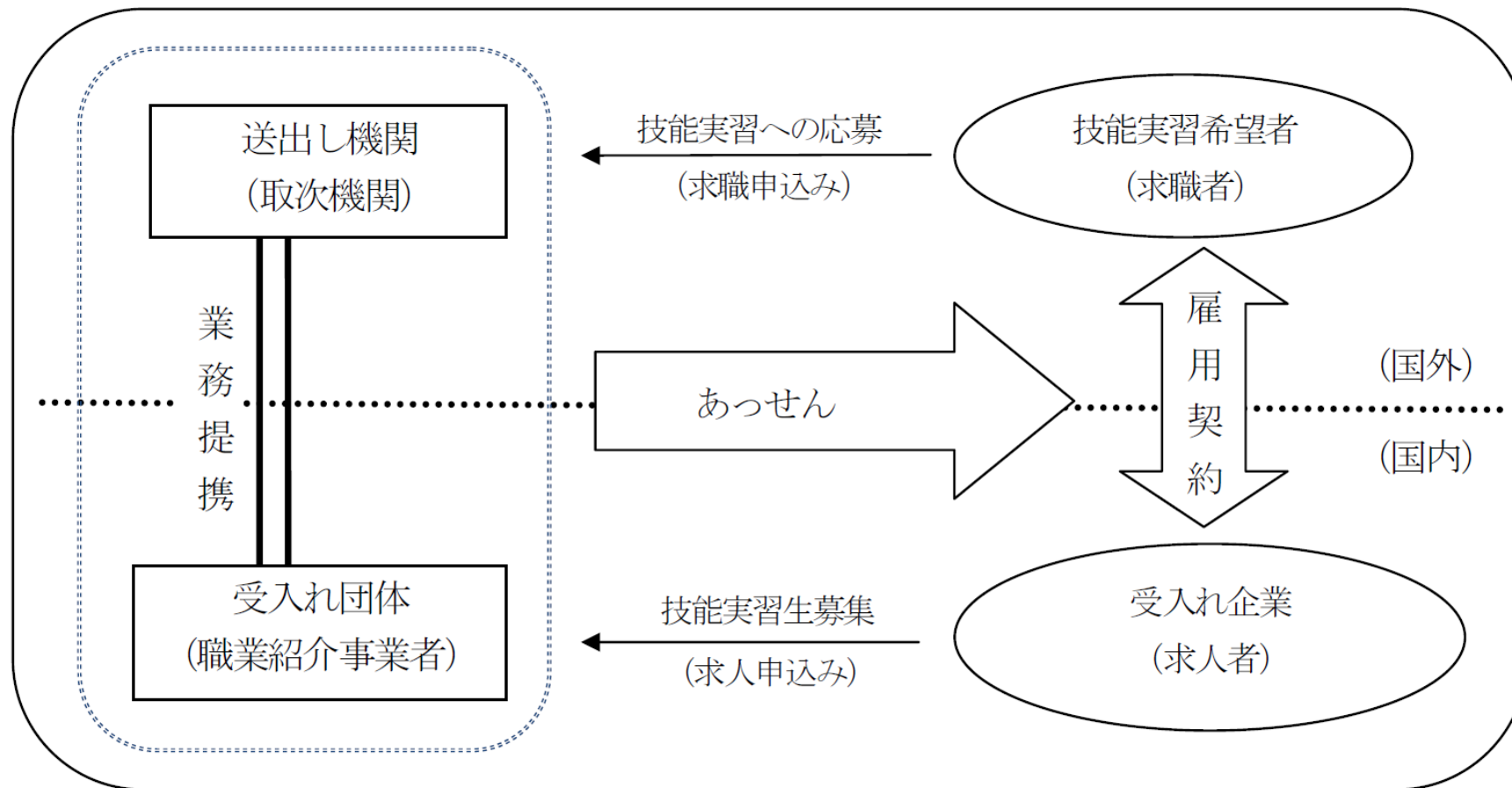
キルギス人在留者の状況



技能実習制度の現状

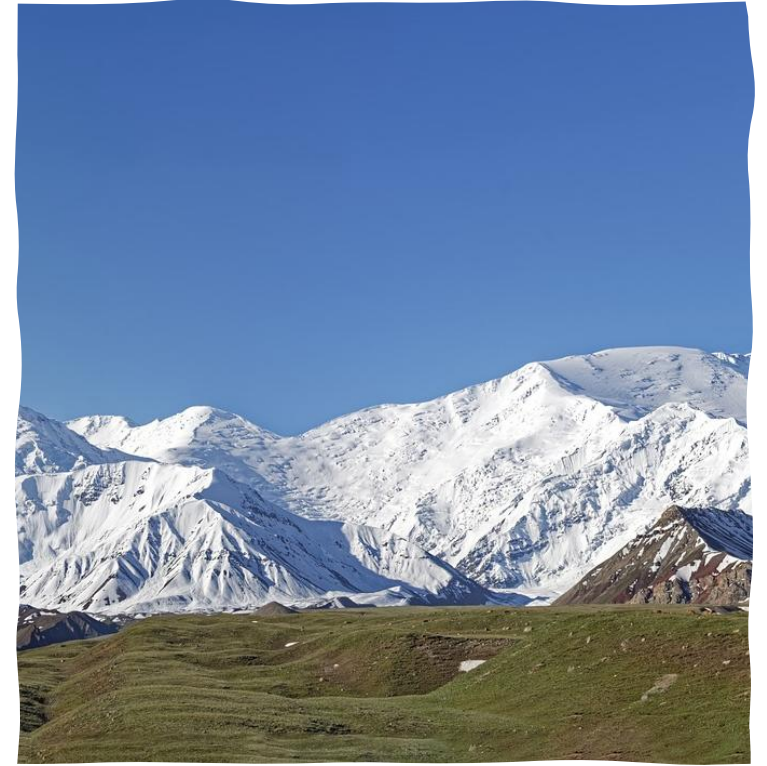
政府窓口	未定
二国間取り決め	未締結
認定送出機関数	取り決めなし
入国者数 (2024年)	15人
在留者数 (2024年12月末)	76人

技能実習制度における受入れ手続き



特定技能制度の現状

政府窓口	労働・社会保障・移民省在留市民雇用センター
二国間取り決め	2023年7月6日
認定送出機関数 (2025年10月時点)	5
入国者数 (2024年)	7人
在留者数 (2025年6月末)	32人



ご視聴ありがとうございました

出典：
photo AC <https://www.photo-ac.com/>
pixabay <https://pixabay.com/ja/>
wikipedia「キルギス」
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AD%E3%83%AB%E3%82%AE%E3%82%B9>